

- 1 砂丘地域の結果である。
- 2 10 月播種では透明ビニルを被覆して発芽後、無加温ハウスで育苗する。1 月播種では発芽まで 30℃設定の温床を使用し、10℃設定のトンネル内で育苗する。
- 3 関連する成果
令和 4 年度「庄内砂丘地域におけるアスパラガスハウス長期どり栽培の灌水管理と収量性」（指）
令和 4 年度「庄内地域におけるアスパラガスハウス長期どり栽培の定植時期と収量性」（指）
令和 6 年度「アスパラガスハウス長期どり栽培における春期の 2L 以上階級割合を高める刈取時期」（指）

[具体的なデータ]

表1 播種時期の違いによる定植苗の生育及び収量

播種-定植日	調査日	定植苗生育			商品収量(kg/a)			
		草丈 (cm)	茎径 (mm)	茎数 (本)	定植 1年目	定植 2年目	定植 3年目	定植 4年目
R2. 10.6播種- R3. 3.25定植	3/24	22.3	0.91	4.2	25	254	319	284
R3. 1.21播種- R3. 3.25定植	3/24	15.0	0.78	2.1	28	257	310	295
R3. 5.7播種- R3. 7.7定植	7/6	16.4	0.87	3.9	0	131	236	232

※全ての区において、灌水管理は1日1〜2回（5〜8ℓ/株/回）である。

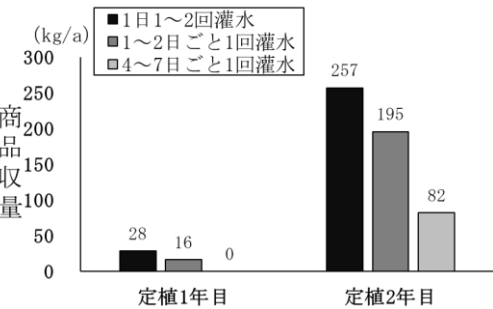


図1 灌水量の違いによる商品収量の推移

※灌水1回あたり5〜8ℓ/株灌水
※全ての区において1月に播種し、3月に定植した。

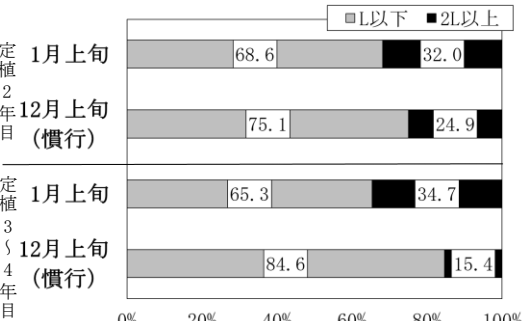


図2 茎葉刈取時期の違いによる
春期の階級別本数割合（％）

※春期は2〜5月の実績から集計した

表2 定植1〜4年目の経営収支（a当たり）

項目		定植1年目	定植2年目	定植3年目	定植4年目
粗収入 (円)	商品収量(kg)	28	257	310	295
	内訳	2-5月 - 6-10月 28	2-5月 109 6-10月 147	2-5月 101 6-10月 209	3-5月 134 6-10月 161
	単価 ^z (円/kg)	春期は1,489円、夏期は978円 (2-5月は春期、6-10月は夏期)			
	粗収入	27,384	306,067	354,791	356,984
経営経費 (円)	種苗費	1,578	0	0	0
	肥料費	8,341	8,926	8,926	8,926
	農薬費	2,796	3,740	4,982	4,982
	光熱動力費	1,600	1,600	1,600	1,600
	諸材料費	27,891	3,259	3,259	3,259
	減価償却費	95,000	95,000	95,000	95,000
	修繕費	5,000	5,000	5,000	5,000
	小農具費	1,500	1,500	1,500	1,500
出荷経費 (円)	出荷資材費	0	18,473	23,251	20,655
	流通手数料	0	28,286	35,603	31,627
	運賃	2,423	24,130	30,372	26,980
費用計(円)		146,128	189,914	209,492	199,529
所得(円)		▲ 118,744	116,153	145,299	157,455
所得率(%)		-	38.0	41.0	44.1
1年目からの合計所得(円)		▲ 118,744	▲ 2,591	142,708	300,163

現地慣行 (参考)	商品収量(kg/a)	0	150	200	220
	所得(円)	▲ 143,705	▲ 4,534	39,546	69,084
	1年目からの 合計所得(円)	▲ 143,705	▲ 148,239	▲ 108,693	▲ 39,609

^z 山形県内R2〜R6年度アスパラガス平均単価を基に試算

^y 試算には、1月播種-3月定植体系を用いた

【栽培概要】試験場所：庄内産地研究室圃場パイプハウス（5.4m×23.4m） 供試品種：「ウエルカム」
栽植密度：株間40cm、畝幅180cm（138株/a） 定植日：令和3年3月25日 定植方法：凍霜害を防ぐため15cm程度の深植えとする。
播種：72穴セルトレー（ネギ専用ガッチリくん）
施肥量：R3 N-P₂O₅-K₂O(kg/a)：1.5-1.2-1.4（エコロンG 413-180）モミガラ豚ふん堆肥：300kg/a
R4、R6 N-P₂O₅-K₂O(kg/a)：2.0-0-0（LPコート）、R5 N-P₂O₅-K₂O(kg/a)：1.5-1.2-1.4（エコロンG 413-180）、
収穫期間：R4 2月14日〜10月19日、R5 2月27日〜10月20日、R6 2月27日〜10月20日
立茎する茎の選定方法：太さ10〜13mm程度の若茎を10cm程度離して、10本程度/m配置する
立茎期間：R4 3月18日〜4月1日、R5 3月15日〜4月10日、R6 4月30日〜5月17日

[その他]

研究課題名：庄内砂丘地域に適したハウスアスパラガスの新栽培体系の確立

予算区分：県単 研究期間：令和6年度（令和3〜6年度）

研究担当者：庄司拓也、乙坂息吹、藤島弘行 発表論文等：なし